

令和元年度 事業状況報告書

I 総論

平成31年度(令和元年度)は、新たな時代の幕開けとして期待されてきました。しかし、元年度末から2年度当初にかけて新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態となっています。

新型コロナウイルス感染症の蔓延については、社会全体におけるハイリスクであり、高齢者福祉施設においても、これまでにない環境に置かれることとなっています。

これまでも、大規模地震や台風等の自然災害や感染症の予防については、マニュアル等の作成を通じて対応等について実行してきていますが、世界に広がる感染症のリスクは、以前にも何度が発生しているものの対応が十分であったとは言えません。

新型コロナウイルス感染症については、感染防止対応策の原則は変わっていませんが、感染の有無を判定する検査の実行や事業の休止・人員不足・マスク等を含む物資不足は事業継続の危機であり、想定を超える事態となっています。

また、事業継続等における社会的な見方について、ある程度過剰に反応せざるを得ない状況にも置かれています。恐れから来る不安定な感情は、どの災害時でも起こり得ることで、社会の分断を広げてしまいます。

このような状況下では、全てに対応する人員確保や物資確保は現実的ではなく、非常事態の危機管理は新たな段階を検討せざるを得ないこととなっています。

正しい情報と判断で恐れつつも出来る限りの日常を確保することが求められており、大規模地震などに際しては、全く国・県・市町村とも機能停滞や遅延をもたらすことが露呈され、非常時に際しての柔軟かつ迅速な対応は望めないことが確実であろうと思われれます。リスク判定を含めて、行政単位からの指示・要請を待つことなく、独自の判断で利用者と職員、事業体を守ることを一義として対応することが最も重要であることを改めて痛感させられています。

平成から令和へと変わる中で、令和2年度の事業計画にも掲げたとおり、あらゆる場面において変革することが求められています。決して迎合することではなく、社会的な要請と事業体としての使命のバランスを図りつつ、事業者も従事者も変わらなければなりません。

そして、この変革には既定の道筋はなく、羅針盤は正しさと使命です。これらの道を確実に進むことが必要です。

令和元年度では、中期計画が最終年度を迎え一定程度の成果はあったものの、事業の安定が図られていない問題点が浮き彫りになりました。令和2年度でからの中期計画においてこれら問題点を克服しつつ、地域共生を図る施策を講じます。

令和2年5月

社会福祉法人 明正会

目 次

法人全体事業状況	4
介護老人福祉施設 青空本館	15
介護老人福祉施設 青空新館	22
通所介護 ポピー	27
軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護 桜草	31
認知症対応型共同生活介護 さくらんぼ	34
居宅介護支援事業所 りんどう	38
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 あじさいケアセンター	41
訪問看護ステーション 虹彩	46
福祉有償輸送 ひまわり	50
サービス付高齢者向け住宅グランドケア 琥珀	52
通所介護 みのり	55
地域密着化型ユニット型介護老人福祉施設 四季咲きの杜	59
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 蛍ケアセンター	64
居宅介護支援事業所 彩	67

II 年間事業実施状況

(1) 年間事業

- 4月17日 法人施設内研修
- 6月 4日 理事会
- 6月20日 本庄市四季の里自治会買い物送迎開始
- 6月26日 理事会・評議員会
- 7月13日 役員懇親会
- 7月17日 参議院議員選挙不在者投票
- 7月28日 上里納涼祭
- 8月21日 埼玉県知事選挙不在者投票
- 9月17日 上里町民生委員様施設見学
- 9月28日 理事会
- 9月 2日 法人施設内研修
- 10月15日 特養青空等埼玉県指導監査
- 10月22日 衆議院議員補欠選挙不在者投票
- 1月27日 理事会
- 2月26日 定期巡回あじさい事例発表会
- 3月10日 理事会
- 3月30日 評議員会

※毎月第2水曜日 法人運営会議・稼働率会議

※毎週火曜日 上里町こむぎっち体操利用者無料送迎

※第2・4木曜日日本庄市四季の里買い物無料送迎

(2) 法人施設内研修実施状況

	内 容	参加人数
4月	接遇・コミュニケーション研修	57名
10月	・アルツハイマー型認知症について ・特定処遇改善加算について	45名

III 職員の状況

- ①年間入職者 27名（前年度21名 職員9名 非常勤職員12名）
- ②年間退職者数 22名（前年度23名 職員11名 非常勤職員12名）
- ③年度末在籍者数 146.1名（常勤換算 前年度144.4名）

※職員状況資料

ア 入退職者数

		入職者数	退職者数
特養	常勤	4	3
	非常勤	6	3
デイ	非常勤	1	1
ケア	常勤	3	3
	非常勤	1	2
居宅	常勤		
	非常勤		
虹彩	常勤		
	非常勤	1	1
四季咲き	常勤	1	異動減 3
	非常勤	2	
深谷	常勤	1	2
	非常勤	1	
蛍・彩	常勤	異動増 2	
	非常勤	異動増 1	2
あじさい	常勤	2	
	非常勤	2	3
計	常勤	11	8
	非常勤	13	11
合計		27	22

イ 月別部署別常勤換算数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
特養	常勤	38.0	39.0	39.0	38.0	37.0	38.0	39.0	39.0	39.0	39.0	37.0	37.0	38.3
	非常勤	16.0	15.6	15.6	16.6	17.6	17.6	16.5	16.5	16.5	16.5	17.1	17.1	16.6
	計	54.0	54.6	54.6	54.6	54.6	55.6	55.5	55.5	55.5	55.5	54.1	54.1	54.9
短期	常勤	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
特養計		57.0	57.6	57.6	57.6	57.6	58.6	58.5	58.5	58.5	58.5	57.1	57.1	57.9
デイ	常勤	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
	非常勤	2.4	2.4	2.4	2.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	2.2	2.2	1.9
	計	7.4	7.4	7.4	7.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	7.2	7.2	6.9
ケア	常勤	9.0	9.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.8
	非常勤	3.4	4.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.0	3.0	3.0	2.7
	計	12.4	13.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.0	13.0	13.0	12.5
GH	常勤	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	非常勤	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
	計	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7
居宅	常勤	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	計	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
四季咲き	常勤	14.0	14.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	14.8
	非常勤	8.0	8.5	8.5	8.5	8.3	8.3	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4
	計	22.0	22.5	23.5	23.5	23.3	23.3	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	23.2
琥珀	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	1.3
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
みのり	常勤	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.3
	非常勤	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	2.4	2.4	2.4	1.5	1.5	1.5	1.7
	計	7.5	7.5	6.5	7.5	7.5	6.5	7.4	7.4	7.4	7.5	7.5	7.5	7.3
蛍	常勤	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	8.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.1
	非常勤	5.6	6.0	6.0	6.0	6.4	6.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.7
	計	12.6	13.0	13.0	13.0	13.4	14.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.8
彩	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
虹彩	常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9
	非常勤	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4
	計	1.2	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4
あじさい	常勤	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	7.0	7.0	6.2
	非常勤	2.9	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	4.2	4.2	5.3
	計	8.9	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.2	11.2	11.5
清掃	非常勤	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	2.3	2.3	2.3	1.9
常勤		95.0	96.0	97.0	97.0	96.0	97.0	97.0	97.0	97.0	98.0	97.0	97.0	
非常勤		46.5	51.0	49.0	50.0	50.2	50.2	49.1	49.1	49.1	48.4	49.2	49.1	
計		141.5	147.0	146.0	147.0	146.2	147.2	146.1	146.1	146.1	146.4	146.2	146.1	

IV 財務の状況
3 財務決算状況

①貸借対照表

令和2年3月31日現在

流動資産	177,305,703	流動負債	69,260,795
固定資産	949,418,720	固定負債	488,364,220
		純資産	569,099,408
資産合計	1,126,724,423	負債純資産合計	1,126,724,423

②事業活動計算書

自：平成31年4月1日 至：令和2年3月31日

介護保険事業収益	815,914,873
老人福祉事業収益	82,094,714
医療事業収入	2,292,443
経常経費寄附金収入	10,000
サービス活動収益計	900,312,030
人件費	566,924,903
事業費	127,627,049
事務費	164,811,892
減価償却費	48,633,456
国庫補助金等特別積立金取崩額	△19,378,225
サービス活動費用計	888,619,075
サービス活動増減差額	11,692,955
サービス活動外収益計	1,855,367
サービス活動費用計	3,967,960
サービス活動外増減差額	△2,112,593
経常増減差額	9,580,362
特別収益計	0
特別費用計	38,778
特別増減差額	△38,778
当期活動増減差額	9,541,584
前期繰越活動増減差額	60,507,292
次期繰越活動増減差額	70,048,876

③資金収支計算書

自：平成31年4月1日 至：令和2年3月31日

介護保険事業収入	815,914,873
老人福祉事業収入	81,794,714
医療事業収入	2,292,443
経常経費寄附金収入	10,000
受取利息配当金収入	377
その他の収入	1,854,990
事業活動収入計	901,867,397
人件費支出	564,654,003
事業費支出	128,118,549
事務費支出	164,811,892
支払利息支出	3,967,960
事業活動支出計	861,552,404
事業活動資金収支差額	40,314,993
施設整備等補助金収入	0
固定資産売却収入	0
施設整備等収入計	0
設備資金借入金元金償還金支出	27,887,500
固定資産取得支出	4,758,071
施設整備等支出計	32,645,571
施設整備等資金収支差額	△32,645,571
その他の活動収入計	95,300,009
その他の活動支出計	99,130,489
その他の活動資金収支差額	△3,830,480
当期資金収支差額合計	3,838,942

V 提供食数

1. 上里エリア

(1) 介護老人福祉施設「青空」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	2,558	2,584	0	2,573
5月	2,553	2,567	0	2,552
6月	2,549	2,584	0	2,555
7月	2,648	2,671	0	2,650
8月	2,636	2,651	0	2,637
9月	2,547	2,569	0	2,547
10月	2,674	2,692	0	2,671
11月	2,579	2,603	0	2,582
12月	2,597	2,635	0	2,594
1月	2,577	2,601	0	2,585
2月	2,493	2,529	0	2,497
3月	2,631	2,669	0	2,635

(2) ケアハウス「桜草」(特定施設入居者生活介護)

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	797	730	48	827
5月	830	771	48	842
6月	819	773	44	842
7月	797	754	46	833
8月	787	753	45	847
9月	771	738	38	837
10月	811	754	50	858
11月	757	742	44	830
12月	797	768	43	867
1月	799	774	45	867
2月	744	717	41	816
3月	791	775	45	874

(3) グループホーム「さくらんぼ」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	238	230	0	239
5月	247	238	0	247
6月	239	230	0	240
7月	246	241	0	238
8月	248	246	0	248
9月	220	216	0	219
10月	238	237	0	239
11月	239	237	0	239
12月	248	246	0	248
1月	228	224	0	228
2月	219	217	0	219
3月	240	241	0	241

(4) 通所介護「ポピー」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	405	392	0
5月	0	397	402	0
6月	0	330	334	0
7月	0	385	388	0
8月	0	368	370	0
9月	0	356	384	0
10月	0	407	412	0
11月	0	375	375	0
12月	0	415	419	0
1月	0	413	421	0
2月	0	376	380	0
3月	0	390	385	0

(5) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護「あじさいケアセンター」配食

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	30	164	0	194
5月	33	175	0	201
6月	30	129	0	150
7月	22	121	0	144
8月	17	106	0	116
9月	1	96	0	95
10月	0	94	0	95
11月	0	67	0	84
12月	0	52	0	94
1月	0	85	0	164
2月	0	69	0	144
3月	0	90	0	168

2. 本庄エリア

(1) 地域密着型ユニット型介護老人福祉施設「四季咲きの杜」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	833	828	0	891
5月	896	893	0	958
6月	848	840	0	910
7月	873	877	0	938
8月	899	897	0	961
9月	856	856	0	915
10月	884	887	0	952
11月	826	818	0	881
12月	844	843	0	836
1月	881	877	0	940
2月	793	793	0	792
3月	899	898	0	961

(2) 本庄市定期巡回・随時対応型訪問介護看護「蛍ケアセンター」配食

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	99	171	0	205
5月	101	183	0	212
6月	99	199	0	205
7月	103	195	0	182
8月	79	216	0	157
9月	73	213	0	156
10月	77	233	0	182
11月	70	206	0	154
12月	91	248	0	186
1月	89	238	0	183
2月	55	228	0	151
3月	76	232	0	186

3. 深谷エリア

(1) サービス付き高齢者向け住宅「グランドケア琥珀」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	1,001	571	0	1,012
5月	1,025	586	0	1,025
6月	985	583	0	971
7月	976	522	0	955
8月	954	553	0	954
9月	915	561	0	913
10月	1,004	606	0	993
11月	979	599	0	984
12月	1,010	606	0	993
1月	1,006	635	0	1,053
2月	961	610	0	996
3月	1,027	644	0	1,052

(2) 通所介護「みのり」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4月	0	386	330	0
5月	0	388	330	0
6月	0	346	304	0
7月	0	388	342	0
8月	0	344	306	0
9月	0	325	288	0
10月	0	373	339	0
11月	0	356	315	0
12月	0	360	317	0
1月	0	363	321	0
2月	0	322	278	0
3月	0	352	307	0

VI 施設管理

1 年度総括

令和元年度は、サービス提供をするために整備された建物設備を、その使用目的を達成するために、建物全般、衛生環境、備品に至るまで、安全で快適に使用できる環境を維持するために、予防保全に取り組みました。

予防保全を怠ると、不具合発生時の修繕に多くの時間や経費がかかることや、サービスの提供に支障が出る等の弊害が生じてしまうため、建物や設備機器等について日常点検を行い、劣化や損傷等の早期発見に努め、施設等を適切に維持保全してゆくことに取り組みました。

維持保全の遂行については、日常点検での各所の状態把握を行うことと、関係法令等を遵守すること、環境負荷を抑制するための省エネルギー化に取り組むこと、施設を安全かつ衛生的に保ち、合理的、効果的な維持保全の実施に努めることに取り組みました。

また、令和元年度は、昨今の異常気象による災害がいつ発生するかわからない情勢を踏まえ、埼玉県の高齢者施設等の非常用自家発電設備整備事業を活用し、非常時用の電源の確保を行うための非常用発電機 4 台の設置を行いました。法人施設は福祉避難所にもなっており、よりいっそうの役割を果たすことが出来ると思われ、これまで以上に災害時に対する機能強化が図れたと思います。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ① 建物、設備、備品類の維持管理及び環境整備を確実に実施するために、予防保全の取り組みとして日常点検を実施し、施設機能を維持・管理の実施。
- ② 各施設とも法令検査、自治体条例に該当する検査・点検の実施。
- ③ 非情災害時等の施設機能充実のため、非常用発電機の整備。
- ④ 建物、設備に係る法改正の研修会参加。

(2) 研修等事業

①施設外研修

- ・令和元年度児玉郡市防火安全協会第 2 回特別講習会
- ・安全運転管理者講習

(3) 行事事業

- ・全エリア建築・設備関係法定検査立会い
- ・法令関係実施結果届出
- ・建物・設備等法令不備箇所修繕
- ・上里エリア防災訓練 年間 3 回
- ・深谷エリア防災訓練 年間 2 回
- ・本庄エリア防災訓練 年間 2 回

事業状況報告書

介護老人福祉施設青空本館

1 年度総括

平成31年度では、認知症について改めて学び、柔軟な対応のできる介護職員を育て根拠のある介護の提供を目指す年度でした。

各係において認知症について学びましたが、認知症についてわかっているつもりから脱却できるほどの成果はみられず、職員全体で取り組んでいく問題の1つと考えます。また、根拠のある介護の提供を目指すべく新人教育に力を入れてきましたが、教育する職員に知識・技術のばらつきがあり満足いく新人教育、根拠のある介護の提供に乏しい所がありました。新人教育をする指導者は自己の介護を振り返り、改めて介護に関心を高める機会となり、指導者に全て任せるのではなく職員全体で新人職員をフォローする姿勢が必要です。

各係の活動は認知症について学ぶ他、書類作成、研修等行ってきました。書類の作成には慣れ、得た知識を現場で発揮されているところもあり良い傾向に繋がっています。施設内研修では、管理不足もあり満足いく研修が行われておらず現場に活かされていません。研修を行った側は、しっかりと反省点を抑え次回に繋げ、研修を受けた側は研修内容を見つめ直しどのように現場で活かしていくのか考え行動に移していく必要があります。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①新人教育指導の資料作成、指導方法の把握の実施
- ②排泄支援計画の作成、計画に基づく支援の実施
- ③褥瘡ケア計画の作成、褥瘡発生予防の管理を実施
- ④歯科衛生士による口腔ケアについて介護職員へ技術的助言及び指導の実施
- ⑤係活動の実施と認知症についての理解
- ⑥施設外研修の参加
- ⑦介護ロボット、離床センサーの使用
- ⑧行事、レクリエーションの実施

(2) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4月 接遇研修
- ・ 7月 看取り・身体的拘束等適正化・虐待防止研修
- ・ 9月 感染症・事故防止研修・入浴実技研修
- ・ 10月 リバスタッチパッチについて
- ・ 12月 褥瘡予防・身体的拘束等適正化・虐待防止研修
- ・ 1月 緊急・救急対応研修
- ・ 2月 看取り研修

②施設外研修

- ・ 研修委員会
- ・ 希望としての介護セミナー
- ・ 集団指導
- ・ ターミナルケア研修
- ・ 認知症ケア研修
- ・ ケアマネ研修②

(3) 行事事業

- ・ 毎月 アニマルセラピー 毎月第2日曜日
- ・ 毎月音楽療法 毎月第1・第3火曜日
- ・ 4月 花見、避難訓練・消防訓練
- ・ 5月 お好み焼きレク、おやつレク（フルーチェ）、外出（上里イオン）
- ・ 6月 外出（上里イオン）、おやつレク（ねぎやき）
- ・ 7月 納涼祭、おやつレク（ゼリー）
- ・ 8月 流しそうめん、おやつレク（フルーチェ）
- ・ 9月 敬老会、おやつレク（ゼリー）、避難訓練
- ・ 10月 おやつレク（さつま芋）
- ・ 11月 おやつレク（フレンチトースト）
- ・ 12月 クリスマス会、おやつレク（粕汁）、避難訓練（夜間想定）
- ・ 1月 青空神社初詣、慰問（八木節）
- ・ 2月 節分、健康祈願祭
- ・ 3月 お好み焼きレク

3 稼働状況

令和元年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

<上半期>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働日数	30	31	30	31	31	30
新規入所者数	0	4	1	0	2	3
退所者数	0	4	1	0	3	2
延人数	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,628
入所利用率	97.9%(94.3)	96.3%(93.5)	98.5%(93.4)	100%(96.6)	98.5%(98.2)	97.3%(96.5)
待機者数	40	46	46	46	46	45
要介護1	30	31	30	31	31	30
要介護2	0	0	0	0	0	0
要介護3	492	468	466	496	459	468
要介護4	1,402	1,460	1,473	1,550	1,522	1,391
要介護5	720	727	690	713	735	679
平均介護度	4.05(3.99)	4.06(3.99)	4.05(3.97)	4.04(3.99)	4.06(3.99)	4.04(3.95)
日常生活継続支援 加算件数・請求額	2,644 951,840	2,686 966,960	2,659 957,240	2,790 1,004,400	2,747 988,920	2,568 924,480
看護体制加算(Ⅰ) 加算件数・請求額	2,644 105,760	2,686 107,440	2,659 106,360	2,790 111,600	2,747 109,880	2,568 102,720
看護体制加算(Ⅱ) 加算件数・請求額	2,644 211,520	2,686 214,880	2,659 212,720	2,790 223,200	2,747 219,760	2,568 205,440
夜勤職員配置 加算件数・請求額	2,644 343,720	2,686 349,180	2,659 345,670	2,790 362,700	2,747 357,110	2,568 333,840
個別機能訓練 加算件数・請求額	2,644 317,280	2,686 322,320	2,659 319,080	2,790 334,800	2,747 329,640	2,568 308,160
栄養マネジメント 加算件数・請求額	2,644 370,160	2,686 376,040	2,659 372,260	2,790 390,600	2,733 382,620	2,568 359,520
口腔衛生管理体制 加算件数・請求額	89 26,700	93 27,900	90 27,000	90 27,000	90 27,000	89 26,700
口腔衛生管理 加算件数・請求額	89 80,100	93 83,700	90 81,000	90 81,000	90 81,000	89 80,100
経口維持 加算件数・請求額	19 95,000	19 95,000	19 95,000	18 90,000	18 90,000	17 85,000
褥瘡マネジメント 加算件数・請求額	89 8,900	0 0	0 0	90 9,000	0 0	0 0
排泄支援 加算件数・請求額	12 12,000	12 12,000	9 9,000	13 13,000	13 13,000	13 13,000
療養食 加算件数・請求額	90 5,400	93 5,580	165 9,900	186 11,160	186 11,160	180 10,800
看取り介護 加算件数・請求額	0 0	32 90,240	0 0	0 0	30 65,280	30 65,280
加算請求合計額	2,480,780	2,611,340	2,499,230	2,609,460	2,635,370	2,475,340
保険請求合計額 (前年度)	22,819,460 21,794,800	23,284,240 22,373,640	22,923,880 21,726,760	24,025,200 22,830,740	23,776,920 23,371,680	22,217,300 22,253,060
前年差額	1,024,660	910,600	1,197,120	1,194,460	405,240	-35,760

令和元年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

<下半期>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	31	30	31	31	29	366	
	新規入所者数	0	1	2	5	2	22	
	退所者数	0	1	5	3	2	25	
	延人数	2,759	2,653	2,685	2,650	2,541	2,683	32,125
	入所利用率	98.8%(94.9)	98.2%(97.9)	96.2%(97.6)	95%(94)	97.4%(96.8)	96.2%(97.3)	97.5%(95.8)
	待機者数	46	48	49	44	46	47	
	要介護1	31	30	31	31	29	31	366
	要介護2	0	0	0	0	0	0	0
	要介護3	496	450	487	487	469	471	5709
	要介護4	1,411	1,297	1,289	1,293	1,227	1,345	16,660
	要介護5	731	846	878	839	787	836	9181
平均介護度	4.05(3.95)	4.12(3.92)	4.11(3.95)	4.10(3.97)	4.09(4)	4.10(4.03)	4.07(3.98)	
加算状況	日常生活継続支援	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	960,840	944,280	966,600	954,000	904,320	965,880	11,489,760
	看護体制加算(Ⅰ)	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	106,760	104,920	107,400	106,000	100,480	107,320	1,276,640
	看護体制加算(Ⅱ)	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	213,520	209,840	214,800	212,000	200,960	214,640	2,553,280
	夜勤職員配置	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	346,970	340,990	349,050	344,500	326,560	348,790	4,149,080
	個別機能訓練	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	320,280	314,760	322,200	318,000	301,440	321,960	3,829,920
	栄養マネジメント	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,902
	加算件数・請求額	373,660	367,220	375,900	371,000	351,680	375,620	4,466,280
	口腔衛生管理体制	87	89	90	90	89	91	1,077
	加算件数・請求額	26,100	26,700	27,300	27,000	26,700	27,300	323,400
	口腔衛生管理	87	89	90	90	89	91	1,077
	加算件数・請求額	78,300	80,100	81,000	81,000	80,100	81,900	969,300
	経口維持	18	19	17	17	20	20	221
	加算件数・請求額	90,000	95,000	85,000	85,000	10,000	10,000	925,000
	褥瘡マネジメント	85	0	0	84	0	0	348
	加算件数・請求額	8,500	0	0	8,400	0	0	34,800
	排泄支援	12	13	11	7	20	20	155
	加算件数・請求額	12,000	13,000	11,000	7,000	20,000	20,000	155,000
	療養食	186	180	186	186	174	186	1,998
加算件数・請求額	11,160	10,800	11,160	11,160	10,440	11,160	119,880	
看取り介護	0	30	30	30	30	60	272	
加算件数・請求額	0	65,280	65,280	65,280	65,280	130,560	612,480	
加算請求合計額	2,501,490	2,533,190	2,578,390	2,547,940	2,351,260	2,567,830	30,391,620	
保険請求合計額	23,104,550	22,840,320	23,415,220	23,111,550	21,880,090	23,436,420	276,835,150	
(前年度)	22,692,460	22,310,300	23,113,000	22,364,420	20,987,420	22,092,040	267,910,320	
前年差額	412,090	530,020	302,220	747,130	892,670	1,344,380	8,924,830	

令和元年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況
 () 内は前年度数

<上半期>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	
	新規利用者数	0	1	3	0	2	1	
	利用終了者数	1	3	1	1	1	0	
	延人数	186	155	167	152	149	154	
	利用稼働率	124%(138)	100%(176)	111%(170)	98%(126)	96%(97.4)	103%(110)	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	2	2	0	0	0	0	
	要介護1	14	11	11	9	0	2	
	要介護2	0	0	9	0	18	30	
	要介護3	75	52	25	16	21	22	
	要介護4	84	81	84	48	42	18	
	要介護5	7	7	36	76	66	80	
	平均介護度	3.39(3.98)	3.48(3.88)	3.76(3.6)	4.22(3.57)	4.06(3.78)	3.94(3.84)	
加算状況	介護給付	機能訓練	180	151	165	149	147	152
		加算件数・請求額	21,600	18,120	19,800	17,880	17,640	18,240
		夜勤職員配置	180	151	165	149	147	152
		加算件数・請求額	23,400	19,630	21,450	19,370	19,110	19,760
		サービス提供体制	180	151	165	149	147	152
		加算件数・請求額	32,400	27,180	29,700	26,820	26,460	27,180
		個別機能訓練	29	1	8	0	11	29
		加算件数・請求額	16,240	560	4,480	0	6,160	16,240
		送迎	34	30	30	32	29	34
		加算件数・請求額	62,560	55,200	55,200	58,880	53,360	62,560
	長期利用者	90	67	58	79	55	39	
	提供減算件数・請求額	-27,000	-20,100	-17,400	-23,700	-16,500	-11,700	
	予防給付	機能訓練	2	2	0	0	0	0
		加算件数・請求額	240	240	0	0	0	0
		サービス提供体制	2	2	0	0	0	0
		加算件数・請求額	360	360	0	0	0	0
		送迎	2	2	0	0	0	0
	加算件数・請求額	3680	3,680	0	0	0	0	
	30日超分	4	2	2	3	2	2	
	全額自己負担額	31,420	15,380	15,380	24,070	16,040	16,040	
加算請求合計額	164,900	120,250	128,610	123,320	122,270	148,320		
保険請求合計額	1,475,980	1,255,230	1,388,410	1,297,090	1,271,970	1,325,400		
(前年度)	1,777,250	2,294,890	2,069,900	1,562,190	1,282,050	1,393,480		
前年差額	-301,270	-1,039,660	-681,490	-265,100	-10,080	-68,080		
前年度保険請求合計額	23,572,050	24,668,530	23,796,660	24,392,930	24,653,730	23,646,540		
今年度保険請求合計額	24,295,440	24,539,470	24,312,290	25,322,290	25,048,890	23,542,700		
前年差額	723,390	-129,060	515,630	929,360	395,160	-103,840		

令和元年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況
 () 内は前年度数

<下半期>

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	31	30	31	31	29	31	366	
	新規利用者数	1	4	3	1	0	1	17	
	利用終了者数	0	3	3	1	0	1	15	
	延人数	149	200	187	173	173	182	2027	
	利用稼働率	96%(169)	133%(116)	120%(112)	111%(117)	119%(101)	117%(108)	111%(128)	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	4	
	要介護1	2	28	32	32	24	26	191	
	要介護2	35	49	23	29	38	37	268	
	要介護3	23	42	75	43	52	38	484	
	要介護4	17	17	39	59	51	77	617	
要介護5	69	61	17	9	6	3	437		
平均介護度	3.79(3.93)	3.17(3.89)	2.92(3.69)	2.91(3.53)	2.87(3.26)	2.97(3.42)	3.42(3.72)		
加算状況	介護給付	機能訓練	146	197	186	172	171	181	1,997
		加算件数・請求額	17,520	23,640	22,320	20,640	20,520	21,720	239,640
		夜勤職員配置	146	197	186	172	171	181	1,997
		加算件数・請求額	18,980	25,610	24,180	22,360	22,230	23,530	259,610
		サービス提供体制	146	197	186	172	171	181	1,997
		加算件数・請求額	26,280	35,460	33,480	30,960	30,780	32,580	359,280
		個別機能訓練	30	29	28	30	28	30	253
		加算件数・請求額	16,800	16,240	15,680	16,800	15,680	16,800	141,680
		送迎	27	38	42	39	34	36	405
		加算件数・請求額	49,680	69,920	77,280	71,760	62,560	66,240	745,200
	長期利用者	90	74	9	22	38	42	663	
	提供減算件数・請求額	-27,000	-22,200	-2,700	-6,600	-11,400	-12,600	-198,900	
	予防給付	機能訓練	0	0	0	0	0	0	4
		加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0	480
		サービス提供体制	0	0	0	0	0	0	4
		加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0	720
		送迎	0	0	0	0	0	0	4
	加算件数・請求額	0	0	0	0	0	0	7,360	
	30日超分	3	3	1	1	2	1	26	
	全額自己負担額	24,070	24,070	7,370	7,370	15,420	8,050	204,680	
加算請求合計額	126,330	172,740	177,610	163,290	155,790	156,320	1759750		
保険請求合計額	1,236,750	1,595,920	1,506,090	1,389,010	1,361,470	1,453,340	16,556,660		
(前年度)	2,195,300	1,430,350	1,409,490	1,453,390	1,143,680	1,325,310	19,337,280		
前年差額	-958,550	165,570	96,600	-64,380	217,790	128,030	-2,780,620		
前年度保険請求合計額	24,887,760	23,740,650	24,522,490	23,817,810	22,131,100	23,417,350	287,247,600		
今年度保険請求合計額	24,341,300	24,436,240	24,921,310	24,500,560	23,241,560	24,889,760	293,391,810		
前年差額	-546,460	695,590	398,820	682,750	1,110,460	1,472,410	6,144,210		

事業状況報告書

介護老人福祉施設青空新館

I 年度総括

令和元年度については、平成 30 年度の活動を引き継ぎ、排泄支援・身体的拘束適正化・褥瘡予防についてチームでの活動を継続し、チーム内の個人担当に対して排泄支援・身体的拘束適正化・褥瘡予防等を行い、チーム単体が1つの事に特化するのではなく、チームで担当入居者の様々な支援について考え、互いに協力しサポートし合いながら活動を行いました。

特に排泄支援計画の作成については、現入居者に対する計画作成を終え、計画内容に沿って排せつに関わる支援を行っております。現状の青空新館の入居者の状態から改善に至るケースは非常に難しく、悪化防止を1番の目標に支援にあたっています。

地域福祉の拠点については、ご家族様に向けた年4回の広報を発行し、情報の発信を行いました。また、カインズホーム様の介護衣料開発のモニターとして協力させていただきました。今後についても継続して、地域との繋がりを強めていくことを考えていきます。

これまで、グループ活動・委員会活動・係り活動を行って来ましたが、単年度で受け持ちやメンバーの入れ替えを行ってきた為、継続性や段階を追っての知識・技術の習得に繋がりにくくなってしまっていた事は否めません。これまでの反省をもとに令和元年度のチーム活動を継続して行い、＜知識・技術・思い＝介護力＞の向上を目指し「その人らしい生活の実現」に繋がられるよう今後も活動を行っていきます。

II 年度実施事業

事業計画取り組み事項

- 1 職員を4つのチームに分け、チームメンバーの個人担当入居者の支援をチームで考えていく事で、「その人らしい生活の実現」を目指していきます。

チーム活動内容

(1) 排泄ケア

- ① 適切な排泄の支援を実行していくために、排泄障害についての理解を深め、入居者個々の障害について考え排泄の支援計画を作成し、適切な支援の実行を行い、排泄状態の改善・悪化防止を行っていきます。
- ・ 現入居者に対する計画作成を終え、現在は計画内容に沿った支援を行っています。

(2) 身体的拘束適正化

- ① 身体拘束委員会の付属グループとして身体拘束廃止係を兼任し、身体拘束に関する記録の管理と、該当する事例等を委員会に対して報告・連絡を行います。また、特に入居者の行動を制限する行為に関してどう対応していくのか？考えていきます。
- ・ 身体拘束、行動制限共に案件はありませんでしたが、行動制限に繋がりがね

ない事象については対応を考え申し送りを行い、未然に防ぐことが出来ました。

(3) 褥瘡予防

- ①個人担当が担当入居者の褥瘡の発生と関連のあるリスクについてのアセスメントを行い、各チームで褥瘡ケア計画を作成して行きます。また、3カ月に1回の褥瘡予防会議内で評価・見直しを行っていきます。
- ・各入居者の個人担当でモニタリングを行い、褥瘡ケア計画の見直しを行いました。

2 「地域福祉の拠点」として取り組んでいきます。

地域社会に向けて介護の情報発信や、地域住民の方々との繋がりを目指します

(1) 広報・対外活動チーム

- ①行事風景や入居者の普段の様子等の発信を行う。(春・夏・秋・冬 計4回)
- ②ボランティア活動。
 - ・春夏秋冬の入居者の様子をご家族に向けて広報「ひだまり」として発行しました。地域行事やボランティア等の参加については行うことが出来ませんでした。カインズホームの介護衣料品の開発モニターとして参加協力を行いました。

3 法定研修

介護保険制度で定められている研修(①褥瘡対策 ②看取り介護 ③事故防止 ④感染症・食中毒対策 ⑤虐待防止 ⑥身体拘束廃止 ⑦救急対応)について青空(既存・新館)で行っていきます。

- ・研修実施のための学習を行い、準備・実施することでスキルアップに繋げる事が出来ました。

4 記録類の記入をしっかりと行っていきます。

- ①平成31年度より、施設内研修・青空ミニ研修の研修報告については、欠席職員についても資料配布やメール等を活用し報告書の提出を行っていきます。
- ②プレットの入力に漏れや誤りがない様、当日の日勤リーダーを中心に声を掛けあい確認をしていきます。
 - ・研修への参加を促し、研修報告書の提出をしっかりと行うことで知識の習得に繋がりました。また、入力漏れや誤りが無いよう確認を行いました。

5 働きやすい職場づくりとスキルアップを目指します。

- ①チーム活動を通して、互いをサポートし合う事で相談しやすい雰囲気を作り職員の定着を図ります。
- ②チーム内での役割を通じてスキルアップを目指していきます。
- ③年間の有給休暇取得、最低5日行います。
 - ・チーム活動内で受け持ちの個人担当入居者についての事柄を担当が中心となり進めていくことでスキルアップに繋げることが出来ました。また、有給休暇の取得を5日以上行いました。

研修等事業

1 施設内研修・青空合同ミニ研修

4月：接遇マナー研修

7月：看取り介護研修（これからの看取り）

身体拘束・虐待研修（スピーチロック）

9月：感染症・事故防止研修（インフルエンザ・食中毒）

事故防止・感染症研修（入浴実技・レジオネラ）

10月：リバスタッチパッチについて

12月：身体拘束・虐待研修（行動制限と対応）

褥瘡予防研修（臥床時のポジショニング）

1月：事故防止と緊急・救急時研修（転倒事故と転倒時の救急対応）

2月：看取り介護研修（生について）

行事事業

1 実施行事

4月：お花見・カラオケ大会・生演奏会

5月：春の運動会

6月：バイキング

7月：スイカ割り・納涼祭（園庭）

8月：歌声喫茶

9月：旬の味覚を味わう会

10月：お芋フェス

11月：秋の運動会

12月：クリスマス会

1月：お正月遊び

2月：節分豆まき

3月：お花見

*個人担当：誕生会・外出レク等企画、実施

稼働状況

平成31年/令和元年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得状況 ()内は前年度数														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	31	366	
	新規入所者数	0	4	1	0	2	3	0	1	2	5	2	22	
	退所者数	0	4	1	0	3	2	0	1	5	3	2	25	
	延人数	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,628	2,759	2,653	2,685	2,650	2,541	2,683	32,125
	入所利用率	97.9%(94.3)	96.3%(93.5)	98.5%(93.4)	100%(96.6)	98.5%(98.2)	97.3%(96.5)	98.8%(94.9)	98.2%(97.9)	96.2%(97.6)	95%(94)	97.4%(96.8)	96.2%(97.3)	97.5%(95.8)
	待機者数	40	46	46	46	46	45	46	48	49	44	46	47	
	要介護1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
	要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護3	492	468	466	496	459	468	496	450	487	487	469	471	5,709
	要介護4	1,402	1,460	1,473	1,550	1,522	1,391	1,411	1,297	1,289	1,293	1,227	1,345	16,660
	要介護5	720	727	690	713	735	679	731	846	878	839	787	836	9,181
	平均介護度	4.05(3.99)	4.06(3.99)	4.05(3.97)	4.04(3.99)	4.06(3.99)	4.04(3.95)	4.05(3.95)	4.12(3.92)	4.11(3.95)	4.10(3.97)	4.09(4)	4.10(4.03)	4.07(3.98)
加算状況	日常生活継続支援	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,568	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	951,840	966,960	957,240	1,004,400	988,920	924,480	960,840	944,280	966,600	954,000	904,320	965,880	11,489,760
	看護体制加算(Ⅰ)	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,568	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	105,760	107,440	106,360	111,600	109,880	102,720	106,760	104,920	107,400	106,000	100,480	107,320	1,276,640
	看護体制加算(Ⅱ)	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,568	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	211,520	214,880	212,720	223,200	219,760	205,440	213,520	209,840	214,800	212,000	200,960	214,640	2,553,280
	夜勤職員配置	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,568	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	343,720	349,180	345,670	362,700	357,110	333,840	346,970	340,990	349,050	344,500	326,560	348,790	4,149,080
	個別機能訓練	2,644	2,686	2,659	2,790	2,747	2,568	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,916
	加算件数・請求額	317,280	322,320	319,080	334,800	329,640	308,160	320,280	314,760	322,200	318,000	301,440	321,960	3,829,920
	栄養マネジメント	2,644	2,686	2,659	2,790	2,733	2,568	2,669	2,623	2,685	2,650	2,512	2,683	31,902
	加算件数・請求額	370,160	376,040	372,260	390,600	382,620	359,520	373,660	367,220	375,900	371,000	351,680	375,620	4,466,280
	口腔衛生管理体制	89	93	90	90	90	89	87	89	90	90	89	91	1,077
	加算件数・請求額	26,700	27,900	27,000	27,000	27,000	26,700	26,100	26,700	27,300	27,000	26,700	27,300	323,400
	口腔衛生管理	89	93	90	90	90	89	87	89	90	90	89	91	1,077
	加算件数・請求額	80,100	83,700	81,000	81,000	81,000	80,100	78,300	80,100	81,000	81,000	80,100	81,900	969,300
	経口維持	19	19	19	18	18	17	18	19	17	17	20	20	221
	加算件数・請求額	95,000	95,000	95,000	90,000	90,000	85,000	90,000	95,000	85,000	85,000	10,000	10,000	925,000
	褥瘡マネジメント	89	0	0	90	0	0	85	0	0	84	0	0	348
	加算件数・請求額	8,900	0	0	9,000	0	0	8,500	0	0	8,400	0	0	34,800
	排泄支援	12	12	9	13	13	13	12	13	11	7	20	20	155
	加算件数・請求額	12,000	12,000	9,000	13,000	13,000	13,000	12,000	13,000	11,000	7,000	20,000	20,000	155,000
	療養食	90	93	165	186	186	180	186	180	186	186	174	186	1,998
	加算件数・請求額	5,400	5,580	9,900	11,160	11,160	10,800	11,160	10,800	11,160	11,160	10,440	11,160	119,880
	看取り介護	0	32	0	0	30	30	0	30	30	30	30	60	272
	加算件数・請求額	0	90,240	0	0	65,280	65,280	0	65,280	65,280	65,280	65,280	130,560	612,480
	加算請求合計額	2,480,780	2,611,340	2,499,230	2,609,460	2,635,370	2,475,340	2,501,490	2,533,190	2,578,390	2,547,940	2,351,260	2,567,830	30,391,620
保険請求合計額	22,819,460	23,284,240	22,923,880	24,025,200	23,776,920	22,217,300	23,104,550	22,840,320	23,415,220	23,111,550	21,880,090	23,436,420	276,835,150	
(前年度)	21,794,800	22,373,640	21,726,760	22,830,740	23,371,680	22,253,060	22,692,460	22,310,300	23,113,000	22,364,420	20,987,420	22,092,040	267,910,320	
前年差額	1,024,660	910,600	1,197,120	1,194,460	405,240	-35,760	412,090	530,020	302,220	747,130	892,670	1,344,380	8,924,830	

事業状況報告書

デイサービスセンターポピー

1 年度総括

「平成30年度介護給付費等実態統計（厚労省発表）」によると、昨年度におけるデイサービスの総費用が過去最高になったことが明らかになりました。その背景にあるのが、高齢化に伴うニーズの拡大です。平成30年度におけるデイサービスの利用者数は約220万で、その前年度より3万3000人増え、費用においては介護保険スタート時から約4.3倍（1兆6457億円）となっています。デイサービスを利用する方も増え続けていく中でどのように安定した稼働を展開していけばよいか今後の課題となります。

平成31年事業計画では目標稼働率を80%に掲げました。1月時点での年度平均は68.1%となっております。新規利用者が14人（終了者8名）でケアハウス入居者の新規利用も一定数ありました。前年度からは微増にとどまりましたが、短時間利用のニーズも一定数あり、今年度は利用者ニーズに応え年末年始の営業も行うことができました。そういったニーズに応えるとともに、来年度は法人スローガンである『地域共生』を意識していきます。上里町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成30年度～32年度）を基にデイサービスポピーも町と足並みをそろえ、地域から必要とされるデイサービスになるべく上里町と連携を図っていきます。

2 年度実施事業

（1）年度計画取り組み事項

- ・ 地域交流：児玉郡市ふれあい作品展への出展
賀美小学校社会福祉施設見学
- ・ 上里町総合事業：ちよつくら健康体操送迎
生活支援サポーター受け入れ

（2）研修等事業

①施設内研修

- 4月 接遇 マナー 11月 アルツハイマー型認知症（薬剤）
介護職員特定処遇改善加算について

②施設外研修

- ・ 埼玉県サービス事業者集団指導（5月）

（3）行事事業

- 4月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（一茶）
- 5月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（ピザ体験）、慰問（シンガー5）
- 6月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（アイスクリーム体験、手打ちうどん）
- 7月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（クッキー）
- 8月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（かき氷）、（慰問（シンガー5）
- 9月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（駄菓子屋）

- 10月 誕生会、買い物ツアー、
- 11月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（パン） 外食（はま寿司、飯玉屋）
- 12月 誕生会、買い物ツアー、昼食レク（天ぷら）、おやつレク（綿菓子）
- 1月 誕生会、買い物ツアー、初詣（菅原神社）
- 2月 誕生会、買い物ツアー、昼食レク（天ぷら）
- 3月 誕生会、買い物ツアー、おやつレク（おはぎ）

3 稼働状況

上半期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
稼働状況	運営日数	22	23	20	23	22	21	
	新規利用者数	1	2	0	1	0	0	
	利用終了者数	0	1	4	0	0	2	
	総合事業	事業対象者	9	9	6	9	5	0
		支援1	36	34	31	32	29	29
		支援2	26	26	24	24	27	24
		元気通所	5	4	4	5	4	4
		総合計	71	73	65	70	65	57
	介護	介護1	246	241	205	238	238	237
		介護2	52	47	30	36	37	33
		介護3	25	37	37	35	27	27
		介護4	35	30	22	29	25	24
		介護5	18	20	18	21	18	19
		介護計	376	375	312	359	345	340
その他	13	11	12	19	17	17		
合計	468	459	388	449	427	414		
1日平均利用	21.3	20.0	19.4	19.5	19.4	19.7		
稼働率	70.9%	66.5%	64.7%	65.1%	64.7%	65.7%		
サービス加算状況	加算回数							
	入浴介助加算	324	330	276	318	301	295	
	機能訓練	15	12	11	16	15	14	
	サービス提供（予防）	10	9	9	8	8	7	
	サービス提供（介護）	376	374	312	358	345	340	
送迎減算	29	3	1	3	4	1		

	同一建物	101	104	88	84	81	81
	保険請求額 (処遇含まず)	2,378,952	2,402,261	2,063,560	2,345,534	2,244,770	2,207,649

下半期

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年合計	
稼働状況	運営日数	23	21	22	21	20	22	260	
	新規利用者数	2	5	3	0	1	1	16	
	利用終了者数	0	1	0	1	1	2	12	
	総合事業	事業対象者	0	0	0	0	0	0	38
		支援1	34	2	30	28	23	32	360
		支援2	18	19	22	22	16	18	266
		元気通所	5	13	10	11	8	7	80
		総合計	57	34	62	61	47	57	744
	介護	介護1	256	236	285	254	247	254	2937
		介護2	52	49	38	54	41	54	520
		介護3	32	28	12	13	12	13	298
		介護4	29	24	24	28	28	28	326
		介護5	22	21	21	20	19	21	235
		介護計	391	358	380	369	347	370	4316
その他	19	2	26	29	27	28	326		
合計	469	437	466	474	411	451	5313		
1日平均利用	20.4	20.8	21.2	20.3	20.6	20.5	20.4		
稼働率	68.0%	69.4%	70.6%	75.2%	68.5%	68.3%	68.1%		
サービス加算状況	加算回数	入浴介助加算	337	316	330	321	295	304	3747
		機能訓練	15	14	13	18	8	10	161
		サービス提供(予防)	6	7	7	7	6	6	90
		サービス提供(介護)	390	358	380	369	344	366	4312
		送迎減算	2	3	37	36	36	36	41
		同一建物	85	64	69	72	59	73	961
	保険請求額 (処遇含まず)	2,509,312	2,342,866	2,425,018	2,367,324	2,273,873	2,328,946	27,890,065	

事業状況報告書

特定施設入居者生活介護ケアハウス桜草

1 年度総括

ケアハウスは、地域包括ケアシステムにおける「住宅」「終の棲家」として、また、身寄りのない方や家族との同居が困難な方、特養の入所要件に満たない方等の入居施設としての役割が求められています。

ケアハウス桜草では、利用者とその家族のニーズに対して、できる範囲で支援をおこなってきました。

今年度の課題として、入居者の身体状況等の重度化が進む中で、入居者一人一人の状態とニーズに対して、職員個々の理解に差が出ています。定期カンファレンス、状態変化時カンファレンスの他、必要に応じてカンファレンスを開催し、すべての職員が統一した理解・認識で支援していけるようにします。

中期スローガンで掲げている「地域共生」については、地域団体と接点を持ち、それを継続できるよう働きかけます。

令和2年度は、地域との関係を構築、継続しつつ、入居者個々の個別性を理解して生活を支援していけるようにします。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

①係活動

※入浴係・・・入浴介護実技研修の実施

ソフト・ハード面の見直し

※食事係・・・食事形態の検討、ソフト・ハード面の見直し

栄養管理委員会への出席及び栄養室・委託会社との連携

※排泄係・・・居室トイレの環境整備の実施

利用者に適した排せつ用品の検討

②ニーズ抽出シートを用いたカンファレンスの開催及びカンファレンス議事録の作成

③在宅サービスを併用した生活スタイルの構築

④入院者の削減と事故対策の実施 ※基礎疾患、転倒リスク等に対する早期の対応

(2) 研修等事業

①施設内研修

4月 接遇マナー研修

10月 アルツハイマー型認知症と特定処遇改善加算についての研修

②部署研修

4月 感染症対策・事故防止研修

6月 感染症対策・事故防止研修

6月 身体拘束適正化のための研修

3月 身体拘束適正化のための研修(資料配布・説明)

(3) 行事

4月 外出レク (イオン上里)

7月 バイキング

8月 バイキング

10月 外出レク (イオン上里)

12月 クリスマスバイキング

3月 バイキング

3 稼働状況

令和元年度稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計・平均	
稼働率	新規入居者	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	4	
	退居者	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3	
	全合計(延人数)	855	868	879	880	870	852	929	899	930	930	867	921	10680
	特定合計(延人数)	525	527	549	632	620	611	650	627	682	682	635	673	7413
	要支援1	16	31	30	62	62	60	62	60	62	93	87	93	718
	要支援2	60	62	86	93	93	90	93	150	155	155	145	155	1337
	要介護1	239	217	214	248	248	240	243	252	279	217	203	217	2817
	要介護2	60	62	60	62	62	59	31	30	31	62	55	53	627
	要介護3	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	12
	要介護4	90	93	78	74	62	60	62	60	62	62	58	62	823
	要介護5	60	62	81	93	93	90	93	74	93	93	87	93	1012
	特定 平均介護度	2.0	2.0	2.0	1.9	1.8	1.9	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	21.88
	特定利用者人数	19	19	18	20	20	20	21	22	22	22	22	22	247
	一般入居人数	11	11	11	8	9	8	9	8	8	8	8	8	107
	全合計	30	30	29	28	29	28	30	30	30	30	30	30	354
	稼働率 ※特定・一般	95.0%	93.3%	94.5%	94.6%	93.5%	94.7%	99.9%	99.9%	100.0%	100.0%	99.7%	99.0%	97.0%

事業状況報告書

グループホーム さくらんぼ

I 令和元年総括

さくらんぼは、昨年度の事業計画を着実に実施し、少しずつですが成果が見られてきているように思います。部署内研修も、職員が研修を担当し使用の作成や講習を行う事で、聞くだけよりも勉強になったとの話がありましたし、グループホームにあった内容に重視した事で、更に職員の知識と質の向上が出来たと思います。

令和元年度1名の看取り介護を提供させていただきました。その中で、ご家族が管理者やケアマネだけでなく他の職員にも様子を聞いたり、職員からも状態等のお話をご家族に出来るようになっており、職員全員がお家族から少しずつ信頼をしていただけるようになってきていると実感しました。

また、職員が管理者に相談や意見を言いやすい環境作りのため、事前にアンケートを取る様にしましたが、記入する時間がなかなか取れない事や、早急に対応して欲しい事等があり、直接話をし対応した方が良いとの意見があり、全体会議や申し送り時や業務中等様々な場面で、意見や要望を言える様になっております。その中で、変更したほうが良い場合には変更しやり方を変えて柔軟に対応しました。職員も、自分の意見や考えが通ると自信につながる様に思いました。

外部研修では、参加を通して様々な意見を聞いてとても勉強になったとの話を聞きました。他の施設の様子がわかり当施設の良いところもわかった様です。令和2年度も全職員が外部研修に参加出来る環境を整えてまいります。

そして、グループホームさくらんぼを地域の方々に知っていただく事と、住み慣れた地域で暮らしている事を実感していただけるように、地域のボランティアの来園は継続して行いますが、さくらんぼが地域の行事に参加したり、地域の子供達による獅子踊りが明正会へ再び来てもらえるような働きかけを行ってまいります。

グループホームさくらんぼは、ご家族や利用者様とのさらなる信頼関係の構築と地域との関りを増やす事を目指すと共に、さらなる向上を目指してまいります。

II 年度実施事業

(1) 事業計画取り組み事業

- ① 運営推進会議(2か月に1度、年6回開催)
- ② 地域住民へのさくらんぼ便り回覧(毎月)
- ③ 実地指導
- ④ 外部評価指導
- ⑤ カラオケボランティア
- ⑥ 民謡ボランティア
- ⑦ 外食(年4回)
- ⑧ お花見(4月・5月・6月・10月)

(2) 研修等事業

① 施設内研修

4月 接遇研修

10月 リバスタッチパッチの使用方法について

② 部署内研修

5月 接遇・コミュニケーションについて

6月 看取り介護について

8月 高齢者虐待・身体拘束について

9月 感染症について

9月 コミュニケーションについて

12月 災害救助・緊急時対応について

1月 身体拘束について

2月 褥瘡について

③ 施設外研修

7月 ターミナルケア研修

7月 わかっているつもりから正しい知識へ知って寄り添う認知症介護

10月 介護施設における看取りケア研修

2月 介護現場が楽になる移乗介助方法

(3) 行事事業

4月 桜の花見・外食

5月 ぼたん花見・外食・母の日・端午の節句・バイキング

6月 バラ花見・外食

7月 納涼祭

8月 すいか割り・バイキング・カラオケボランティア

9月 誕生会(カラオケボランティア)・お月見

10月 誕生会・コスモス花見・外食

11月 誕生会(大正琴ボランティア)・バイキング

1月 誕生会(民謡ボランティア)

2月 誕生会(コーラスボランティア)・健康祈願祭・バイキング・節分

3月 誕生会・ひなまつり

Ⅲ 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
月初入居者	8	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	7	94	
月末入居者	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	7	8	94	
新規入所者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	
退所者	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	2	
介 護 度 別	要介護1	30	31	30	31	31	30	54	60	31	12	17	24	381
	要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護3	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	116	124	1
	要介護4	30	31	30	31	31	30	30	30	62	62	58	62	1,464
	要介護5	60	62	60	62	62	38	30	30	31	31	29	31	526
	計	240	248	240	248	248	218	238	240	248	229	220	241	2,858
保険請求額	2,107,593	2,177,847	2,107,593	2,177,847	2,177,874	1,991,088	2,095,452	2,086,578	2,238,300	2,086,965	2,042,325	2,186,847	25,476,282	
サービス提供加算	43,200	44,640	43,200	44,640	44,640	39,600	43,200	43,020	44,640	41,400	39,600	43,300	471,960	
医療連携体制加算	74,880	77,376	74,800	77,376	77,376	68,640	74,880	74,880	77,376	71,760	68,640	75,192	893,256	
看取り介護加算	0	0	0	0	0	65,280	0	0	0	0	48,000	0	113,280	
初期加算	0	0	0	0	0	0	6,900	2,100	0	0	0	7,200	16,200	

事業状況報告書

居宅介護支援センターりんどう

1 事業状況報告

2019年4月より、介護支援専門員1名増員となり3名体制となりましたが、担当利用者を持つとの異動の為、新規受け入れ人数には限りがある状況でした。

また1名は常勤から非常勤となった為、担当利用者の中で終了者が出た場合に新規受け入れをするよう調整を図ってきました。

2020年2月時点での事業所全体の受け持ち人数は、事業対象者4名、要支援16名、要介護82名と昨年の事業計画目標数に達成しております。

2020年4月からは新たに介護支援専門員を交代し、地域からの相談を十分に受け入れられるよう利用者の割り振りをした為、4月時点では大幅な利用者減少となっておりますが、今年度事業計画目標達成数に近づけるよう、関連機関に受け入れ可能であることをアプローチし、介護報酬以外の上里町生活実態把握調査と委託認定調査を継続していきたいと思っております。

そして、超高齢化の進行、少子化・多死化により人口が減少しつつあり、地域・家庭・職場という生活領域における支え合いの基盤も弱まってきており、老々世帯、独居生活のみならずが孤立し、必要な社会的資源に繋がっていない人は少なくありません。

繋がりを再構築することで、人生における様々な困難に直面した場合でも、誰もが役割を持ち、お互いが配慮し見つけ合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような地域づくりを目指し、待ちの姿勢ではなく、対象者を早期に、かつ積極的に把握し、保険者との連携を図りながら住民参画型の福祉コミュニティづくりや社会資源の創造・開発を目指していきたいと思っております。

2 31年度実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ・ 居宅介護支援事業（アセスメント・ケアプラン作成・担当者会議・評価・請求業務・相談、連絡調整業務等）
- ・ 上里町生活実態把握事業
- ・ 上里町地域ケア会議参加
- ・ 神川町、他保険者要介護認定調査

(2) 研修等事業

①施設内研修

4月 接遇マナー研修

10月 アルツハイマー型認知症について

②施設外研修

偶数月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修

6月 本庄保健所保健予防推進主催 在宅難病患者支援従事者研修会

- 10月 ・本庄市社会福祉協議会主催講演会
「住民同士の支え合い 地域づくりフォーラム」
- 11月 ・埼玉県介護支援専門員研修会 「自立支援型アセスメント研修」
 - ・本庄市児玉郡在宅医療介護連携推進事業講演会
「1%の化学と99%の思いやり～在宅医療の現場から～」
 - ・本庄市地域福祉講演会
「誰もが住みやすい地域共生社会づくりを目指して」
- 12月 埼玉県若年性認知症支援セミナー
- 1月 ・埼玉県老人福祉施設協議会 児玉支部研修
「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは」
 - ・本庄市児玉郡医師会在宅医療連携拠点主催
「ケアする人も楽になる認知行動療法」
- 2月 公立藤岡総合病院 緩和ケアセンター主催
「藤岡がん診療講演会」

事業状況報告書

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
あじさいケアセンター

1 年度総括

定期巡回・随時対応型訪問介護看護あじさいケアセンターが開設されてから4年が経過しました。

あじさいケアセンターのサービス提供地域である上里町において居宅ケアマネジャー、近隣医療機関相談員に周知され、定期巡回サービスをケアプランに位置付けたケアマネジャーの人数も少しずつ増えて、リピーターになっている方もおります。しかし、令和元年度目標に掲げた収入には至っておらず、収支バランスの改善を行うことがあじさいケアセンターにおける開業時からの継続した最重要課題です。

令和元年度は一般住民、民生委員、区長への周知を行うべく、事業計画に例年に引き続き営業活動を取り入れましたが、諸般の事情により効果的且つ継続的な営業活動が行えず、利用者獲得や収入の増加に直結しなかったと考えます。

恒常的に利用者を獲得するためには、ケアマネジャー等の福祉医療関係者への周知はもちろん、地域住民へのアプローチが必要不可欠となります。営業を行うことで利用者獲得は即効性のあるものではありません。今後も国や県からの通達や動向を見ながら継続して活動を行っていくことが重要課題と認識しています。

実際の支援についてはアセスメントを通じて効果的な支援計画の立案・効率的な訪問ルートの実現をすることも重要な課題です。限られた人員の中で、利用者の支援と訪問効率の両側面で最大限の成果を出すことができるよう、アセスメントに基づいた定期巡回計画書の見直しや調整をケアマネと相談しながら行っています。

また、明正会上里エリアは「地域の福祉拠点」としての役割もあり、あじさいケアセンターは在宅部門の中核的な位置付けを担っています。「デイサービスポピー」、「ショートステイ青空」、「居宅介護支援りんどう」との間で情報共有、意見交換ををまめに行い、ニーズの変化に合わせた最善のサービス提供を行っていくこと、今後もサービス利用がもっと身近に感じられるように提案書の作成や、御案内を行っていきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

ア、事業周知活動

①地域のケアマネジャー

- ・ 利用実績、モニタリング表を提供する際に事業内容等の質問受付や事例報告の実施を行う。
- ・ 定期巡回利用ガイド・Q&A集の作成、サービス提案書作成、
- ・ あじさい事例発表会の実施を行う。(ケアマネ、相談員向け)

②医療機関

- ・ 地域連携室へ、退院後の具体的なサービス提供についての情報提供を行う。
- ・ 介護・医療連携推進会議内で利用実績、サービス提供内容、事例報告を行う。

③地域住民等

- ・「上里町商工会上里ふれあい祭り」への参加
- ・上里町内公共機関訪問にてパンフレット配布
- ・上里町内クラブ活動への参加
- ・上里町区長会・民生委員総会内にて事業内容の説明
(上里町高齢者いきいき課へ依頼)

④法人内居宅サービス利用者

- ・デイ、ショート利用者に対して御利用提案書をシュミレートしての案内実施
を行いより具体的に身近に感じてもらう。
- ・近隣市町村在住の利用者ニーズへの対応
- ・他市町村在住の利用者からの問い合わせに対して上里町と利用者
在住の保険者に報告・相談を通じて指定申請の実施
(指定市町村 本庄市、神川町、群馬県藤岡市、玉村町)

3 研修等事業

(1) 施設内研修

4月、10月 外部講師による施設内全体研修

(2) 事業所内研修

4月 制度研修(地域包括ケアシステムについて)

7月 緊急時の対応

11月 感染症対策

4 稼働状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働状況	運営日数	30	31	30	31	31	30
	新規サービス利用者数	1	0	3	2	0	0
	サービス終了者	2	0	2	1	3	1
	要介護1 I	8	8	10	9	8	8
	要介護1 II	0	0	0	0	0	0
	要介護2 I	2	3	2	4	3	2
	要介護2 II	2	1	1	0	0	0
	要介護3 I	4	4	4	4	3	3
	要介護3 II	1	1	1	1	2	2
	要介護4 I	3	3	3	4	3	3
	要介護4 II	0	0	0	0	0	0
	要介護5 I	0	0	0	0	0	0
	要介護5 II	0	0	0	0	0	0
	平均介護度	2.2	2.2	2	2.2	2.2	2.2
	定期巡回Ⅰ 合計人数	17	18	19	20	17	16
	定期巡回Ⅱ 合計人数	3	2	2	2	2	2
総登録人数	20	20	21	22	19	18	
請求状況	要介護1 I	417320	408400	440640	460960	403060	402440
	要介護1 II	0	0	0	0	0	0
	要介護2 I	177860	264570	176750	330180	227580	161080
	要介護2 II	221640	109410	45380	0	0	0
	要介護3 I	566350	549790	553470	579230	431540	410810
	要介護3 II	177700	177700	179860	177700	366100	324580
	要介護4 I	471050	597260	590270	798030	592600	580950
	要介護4 II	0	0	0	0	0	0
	要介護5 I	0	0	0	0	0	0
	要介護5 II	0	0	0	0	0	0
	自己負担分	0	0	0	0	0	0
	初期加算						
	300	21600	4500	13800	20700	300	0
	総合マネジメント加算						
	10,000	200000	200000	210000	220000	190000	180000
	退院時共同指導加算						
	6,000	0	0	0	0	0	0
	サービス提供体制強化加算Ⅰ						
	6,400	128000	128000	134400	140800	121600	115200
	特別管理加算Ⅰ						
	5,000	5000	5000	5000	5000	5000	5000
	特別管理加算Ⅱ						
	2,500	0	0	0	0	0	0
	緊急時訪問看護加算						
	3,150	0	0	0	3150	3150	0
	ターミナルケア加算						
	20,000	0	0	0	0	0	0
介護職員処遇改善加算Ⅰ	326980	334900	321890	375580	321130	298660	
加算合計金額(処遇改善含まず)	354600	337500	363200	389650	320050	300200	
合計(処遇改善加算含まず)	2386520	2444630	2349570	2735750	2340930	2180060	

10月	11月	12月	1月	2月	3月	
31	30	31	31	28	31	365
0	1	2	1	1	1	12
0	1	1	1	1	0	13
7	8	9	10	10	11	106
0	0	0	0	0	0	0
2	2	1	2	2	2	27
0	0	1	0	0	0	5
3	3	4	2	2	2	38
2	1	1	1	1	1	15
3	3	3	4	3	2	37
0	0	0	0	0	1	1
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
2.2	2.1	2.1	2.1	2	2	2.1
16	17	17	18	18	19	212
2	1	2	1	1	2	22
18	18	19	19	19	21	234
402320	400460	447340	486000	506000	474170	5249110
0	0	0	0	0	0	0
163540	163540	76590	159840	157990	206830	2266350
0	0	92340	0	0	0	468770
389950	353010	539860	293930	232990	277310	5178240
349360	180340	180340	178180	180340	178180	2650380
593890	586890	600880	740890	540230	338930	7031870
0	0	0	0	0	219670	219670
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	24900	14700	8700	5400	114600
180000	170000	190000	190000	180000	210000	2320000
0	0	0	0	0	0	0
115200	108800	121600	121600	115200	134400	1484800
5000	5000	5000	5000	5000	10000	65000
0	0	2500	0	0	0	2500
3150	3150	3150	0	0	3150	18900
0	0	0	0	0	0	0
301730	262540	315220	300050	264260	288010	3710950
303350	286950	347150	331300	308900	362950	4005800
2202410	1971190	2284500	2190140	1926450	2058040	27070190

事業状況報告書

訪問看護ステーション虹彩

1 年度総括

令和元年度も前年度に引き続き、訪問看護の需要増に対応していけるよう体制を維持し、訪問看護活動を行ってきました。

第1の目標として令和元年度は小規模でも安定的な経営の継続ができるよう「在宅要介護者や非がん療養者に対して質の高い看護や療養相談等の中・長期的に実践すること」でありました。第2の目標としてターミナルケアの需要が高まることから手厚い医療ニーズに対応できるよう24時間体制を維持し、充実したターミナルケアを目指しました。24時間対応体制を取っていることでグループホームとの医療連携を継続させていただくことができ「心身の状態の維持と悪化予防のための観察や看護職員からの相談対応に随時応じる」等の業務に取り組みました。

要介護5の利用者に対し、身体状況の変化に迅速にそして適格に対応ができるよう「定期巡回訪問介護看護当ケアセンター」との連携も行ってきました。24時間体制を取っていることで訪問看護事業の拡大を図ることが出来ました。

地域においては、本庄児玉地域他職種ネットワーク（MCS）を利用して介護支援専門員、医師等多職種との意見交換や情報交換を行い、拠点にて開催される「多職種連携を考える会」へも引き続き参加し周知活動を継続してきました。令和元年度は多職種だけでなく、訪問看護ステーション間の交流に力を入れ「埼玉県訪問看護ステーション協会」の運営に携わり、地域で看護を実践することの意味や価値を訪問看護職員全体で共有することができ高いモチベーションを保ちつつ、北部ブロック会として交流活動を年3回企画し活動をさせていただきました。

周知活動を行いながら日々の訪問看護活動を行ってきましたが、新規ご利用者依頼数は前年度を下回り、結果、訪問実績は前年度より12.2%減となりました。依頼の理由として「退院時リハビリの強化」が最も多く「理学療法士在住のステーションであるか」の問い合わせがほとんどで受け入れることが出来ませんでした。介護保険での新規件数目標達成率は27%、医療保険においては目標達成率20%と低い結果となりました。

地域共生社会の実現には災害対応も含めた地域づくりが不可欠とされています。ステーション運営において、今後も訪問看護活動を通して、地域性を理解し災害への備えや防災訓練、救命処置等の災害対応も含めた活動に取り組み、日々の訪問看護の現場での在宅看護の中で「安心」「信頼」を得られるステーション運営を行っていきたいと考えています。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項等

(ア) 周知活動

① 訪問看護ステーション間の連携

- ・埼玉県訪問看護ステーション協会 運営活動 (年5回)
 - 5/18 総会
 - 6/20 7/23 9/12 11/14 1/23 運営委員会
- ・北ブロック会の開催 (年3回)
 - 6/28 10/16 2/19
- ・本庄、児玉圏域訪問看護ステーション連絡会出席 (年2回)
 - 9/25 (水) 3/18 (水)
- ② 医療機関 診療所
 - ・訪問看護指示書依頼時、受け取り時に合わせ訪問の実施
- ③ MCS
 - ・本庄市児玉郡多職種連携意見交換会への参加
 - ・地域連携室、地域医療支援センターへの定期的な訪問の実施
- (イ) 利用者様への対応
 - ①訪問を通してのPR
 - ②虹彩だより配布 (年4回)
- (ウ) グループホームとの医療連携
- (2) 研修等事業
 - (ア) 施設外研修
 - ・5/11 (土) 在宅における訪問看護過程の展開 ステップ1
 - ・5/15 (水) 多職種連携の会 「さるでもわかる血圧の話」
 - ・7/13 (土) 臨床推論に基づくフィジカルアセスメント ステップ2
 - ・10/5 (土) ユマニチュード 認知症ケア
 - ・10/26 (土) 訪問看護師がおこなう非がんの症状マネジメント
- (3) その他
 - ・「虹彩だより」継続 年4回

3 稼働状況

令和元年度 訪問看護ステーション虹彩 稼働状況及び加算取得状況														
	平成31年4月	令和元年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
介護保険 請求状況	運営日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	20	19	22	258
	新規利用者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	4	
	利用中止者	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	
	利用実人数	8	7	7	7	7	7	8	9	6	7	9	8	90
	延べ利用回数※定期除く	45	47	36	45	41	40	59	42	27	28	36	33	479
	定期巡回訪問件数	0	0	0	0	0	0	0	15	8	12	8	0	43
	合計訪問件数	45	47	36	45	41	41	58	57	35	40	44	33	522
	1日平均訪問件数	2.0	2.0	1.8	2.0	1.9	2.0	2.5	2.7	1.6	2.0	2.3	1.5	2.0
	30分未満・件数	5	8	5	8	6	2	5	8	7	8	12	12	86
	4.690	23,350	37,360	23,350	37,360	28,020	9,340	23,450	37,520	32,830	37,520	56,280	56,280	402,660
	30分～1時間未満・件数	40	39	30	37	33	38	50	35	20	20	24	21	387
	8.190	326,400	318,240	244,800	301,920	269,280	310,080	409,500	286,650	163,800	163,800	196,560	171,990	76,068,720
	時間から1時間30分未満・件数	0	0	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0
	11.180	0	0	11,180	0	22,360	0	33,660	0	0	0	0	0	0
	初回加算	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	4
	3.000	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	0	3,000	3,000	0	12,000
	緊急時訪問看護加算	3	3	3	4	4	4	5	6	3	3	4	3	45
	5.740	17,220	17,220	17,220	22,960	22,960	22,960	28,700	34,440	17,220	17,220	22,960	17,220	1,033,200
	特別管理加算Ⅰ	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	2	34
	5.000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	10,000	15,000	15,000	10,000	170,000
	特別管理加算Ⅱ	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	10
	2.500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	0	0	2,500	2,500	25,000
	ターミナルケア加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	定期巡回(連携)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29.350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	定期巡回(連携)介5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
	37.450	0	0	0	0	0	0	0	37,450	37,450	37,450	37,450	0	0
	特別指示減算	0	0	0	0	0	0	0	6	8	0	0	0	14
		0	0	0	0	0	0	0	5,820	7,760	0	0	0	13,580

訪問看護ステーション虹彩(医療保険)														
	平成31年4月	令和元年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
医療保険 請求状況	運営日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	20	19	22	258
	新規利用者	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	5
	利用中止者	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	4
	利用実人数	2	3	3	3	3	2	2	3	3	3	4	2	33
	延べ利用回数	11	15	13	25	27	12	12	26	20	23	22	11	217
	合計訪問件数	11	15	13	25	27	12	12	26	20	23	22	11	217
	1日平均訪問件数	0.5	0.7	0.7	1.1	1.2	0.6	0.5	1.2	0.9	1.2	1.2	0.5	0.8
	訪問看護療養費Ⅰイ(1)	11	14	13	19	20	12	12	16	16	20	18	11	182
	5.550	61,050	77,700	72,150	105,450	111,000	66,600	66,600	88,800	88,800	111,000	99,900	61,050	1,010,100
	訪問看護療養費Ⅰイ(2)	0	1	0	2	7	0	0	3	4	3	4	0	24
	6.560	0	6,560	0	13,100	45,850	0	0	19,650	26,200	19,650	26,200	0	157,200
	緊急時訪問看護加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2.650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	従来型加算(初回)	2	3	3	3	3	2	2	3	3	3	4	2	33
	7.440	14,800	22,200	22,200	22,200	22,200	14,800	14,800	22,320	22,320	22,320	29,760	14,880	244,880
	従来型加算(2回目以降)	9	12	10	18	24	10	10	16	17	20	18	9	173
	3.000	26,820	35,760	29,800	53,640	71,520	29,800	30,000	48,000	51,000	60,000	54,000	27,000	517,340
	24時間対応体制加算	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	6.400	0	6,400	6,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,800
	特別管理加算Ⅰ	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	14
	5.000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	10,000	10,000	5,000	5,000	5,000	70,000
	特別管理加算Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2.500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	療養等療養費(1日2回)	0	0	0	4	0	0	0	5	8	0	0	0	17
	4.500	0	0	0	18,000	0	0	0	22,500	36,000	0	0	0	76,500
	療養等療養費(1日3回)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	8.000	0	0	0	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0	8,000
	訪問看護ターミナルケア療養費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	業務委託料	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
18.980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	18,980	227,760	
エンゼルケア等(その他)	0	0	0	0	0	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000	

事業状況報告書

福祉有償運送ひまわり

1 令和元年度総括

令和元年度の福祉有償運送ひまわりは、上里町役場や近隣の居宅からの紹介、口コミにより、外部からの問い合わせや新規契約等があり、認知度が上昇してきた年でした。

主な利用目的は、病院の通院、買物等の利用が多数になります。利用者様の暮らしのニーズに対応することを継続しつつ、法人内各サービスの周知を行い、サービス利用の入口としての役割を果たして行きます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取組事業

- ① 福祉有償運送の実施
- ② 埼玉県、児玉郡市福祉有償運送運営協議会長へ実績報告書（上期・下期）の提出

(2) 令和元年度実績

①利用料請求状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	18	16	23	21	22	24	22	25	20	18	23	20	252
運送回数	58	49	66	63	63	73	75	63	53	50	49	52	714
利用料請求	66,480	59,620	93,080	90,800	82,740	97,860	127,401	99,912	83,849	74,091	74,424	81,948	1,032,205

②法人内サービス利用内訳

事業所名	人数	比率
青空	6	12%
桜草	14	28%
ポピー	3	6%
蛍	2	4%
あじさい	3	6%
虹彩	2	4%
りんどう	8	16%
彩	3	6%
法人内サービス利用なし	9	18%
合計	50	

事業状況報告書

深谷エリア
サービス付き高齢者向け住宅
グランドケア琥珀

1 令和元年度事業総括総論

令和元年度は、「在宅（琥珀）での生活の継続」をスローガンとして、入居者の心身の状況が変化又は、悪化しても替わらない生活を送り続けていけるよう居宅支援事業所や介護サービス事業所、医療機関と連携を密に図りながら運営を行ってまいりました。疾病等による急激な体調の悪化や変化については、入院することも多くなってまいりましたが、退院後の生活や徐々に悪化する身体状況については、ある程度フォローできていたと思います。実際に特養を始めとした他入居施設への住み替えによる退居数は減少しています。

今後も終の棲家としての役割を考え、できる限りの支援体制の確立に向けた取り組みを継続していきます。

今年度は、「在宅生活の継続」とともに、「地域共生」をスローガンとして取り組みを行っていきます。自治会行事への参加や他事業書とのより綿密な連携を図ります。また、新規事業所との関係構築を図り、深谷市及び地域での社会貢献を目指していきます。

稼働率については、年度当初より、目標値に届かず安定的な収入を得ることが出来ませんでした。「地域共生」を勧める中でより一層、琥珀が掲げる「自由なライフスタイルの選択」等が地域で認知され、一般的なサービス付き高齢者向け住宅と差別化を図ることを目指します。居宅介護支援事業所や病院からの問い合わせが多くありましたが、施設への理解が十分になされず、ご入居者やご家族との面談において介護の充実に不安を感じられ、辞退することも多くありました。

今後も、生活スタイルが想像できるよう説明の方法を工夫していきます。特に介護の部分では、先に述べた地域事業者との連携を強調しご入居者、ご家族の不安の払拭に努めてまいります。

2 年間実施事業

(1) 事業取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②医療機関・介護事業所との連絡調整及び担当者会議への出席

(2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
- ②事業所内研修
 - 6月 身体拘束廃止および虐待防止
 - 9月 救急対応
 - 12月 感染症予防および対応

(3) 行事事業

- 4月 避難訓練
- 10月 避難訓練

12月 忘年会（昼食会）

3 稼働状況

(1) 入居・退居状況等

月	新規入居者	退去者	延べ利用人数	稼働率
4月	0名	2名	1,059名	92.9%
5月	1名	0名	1,071名	90.9%
6月	0名	2名	1,035名	90.8%
7月	1名	2名	997名	84.6%
8月	1名	1名	998名	84.7%
9月	3名	1名	988名	86.7%
10月	2名	1名	1,057名	89.7%
11月	1名	0名	1,052名	92.3%
12月	0名	1名	1,112名	94.4%
1月	1名	0名	1,093名	92.8%
2月	1名	0名	1,061名	96.3%
3月	1名	1名	1,137名	96.5%
計	12名	11名	12,660名	91.0%

(2) 請求状況等

月	生活支援サービス利用状況（回数）				請求額（円）
	洗濯	清掃	送迎	買い物代行	
4月	45	17	21	13	3,620,850
5月	49	18	29	9	3,566,217
6月	49	17	31	17	3,524,167
7月	47	17	37	8	3,352,149
8月	65	18	35	9	3,330,017
9月	37	18	38	11	3,339,500
10月	29	17	40	9	3,557,672
11月	27	16	32	6	3,598,957
12月	25	18	38	8	3,708,225
1月	25	17	34	14	3,656,336
2月	26	17	33	7	3,639,673
3月	28	21	23	9	3,800,273
計	452	211	391	120	42,694,036

事業状況報告書

深谷エリア
デイサービスセンター みのり

1 令和元年度事業総括総論

令和元年度についても、利用者及び職員の「居場所作り」を目標に、居心地の良い場所と感じてもらえるよう、カンファレンスや諸会議をとおして職員全員が利用者ひとりひとりのニーズを共有し、その人が心地よい場所（場面）を作れるよう検討を重ね、日常の介護方法や活動内容、行事等を工夫していりました。また、職員についても話し合いやコミュニケーション、会議での意見交換を通して、風通しの良いチームを目指し実践してきました。

しかし、前述した目的以前に全員で集まると言うことがほとんど出来ずに、個別の2から3人程度の情報交換等による意見交換しか出来ませんでした。管理者への報告等については十分ですが、情報共有等のための風通しのより環境の整備までは至りませんでした。また、稼働状況についても、営業日数の短縮や新規利用者の受け入れの低迷、併設施設入居者の利用減少等により目標とした稼働率の増加及び増収には至りませんでした。

今年度も、新規利用者の受け入れ等による稼働率の上昇がより一層必要不可欠となります。加算等についても新規の加算の取得や既存の加算の件数の増加を図り、今年度の減収幅を縮小し、前年度以上の稼働率の達成、増収に努めてまいります。

また、介護環境については、職員の入職、離職に伴う介護の質の低下を防止するべく、基礎研修や情報共有の必要性を全職員が認識し、より選んでもらえるデイサービスを求め、他のデイサービスとの差別化を検討していきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②カンファレンスの実施
- ③職員面談の実施

(2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
- ②事業所内研修の実施
 - 6月 身体拘束廃止及び虐待防止
 - 9月 救急対応
 - 11月 感染症予防及び対応
- ③事業所外研修への参加
 - 5月 埼玉県集団指導
 - 11月 身体拘束・高齢者虐待防止研修

(3) 行事事業

- 4月 花見（桜）、おやつ作り、買い物ツアー、避難訓練
- 5月 花見（藤）、おやつ作り、買い物ツアー
- 6月 花見（あじさい）、おやつ作り、買い物ツアー
- 7月 花見（蓮）と道の駅散策、流しそうめん、買い物ツアー
- 8月 おやつ作り、買い物ツアー
- 9月 花見（コスモス）おやつ作り、買い物ツアー
- 10月 秋の散策（緑の王国）、おやつ作り、買い物ツアー、避難訓練
- 11月 外食、おやつ作り、買い物ツアー
- 12月 クリスマス会、おやつ作り、買い物ツアー
- 1月 初詣、おやつ作り、買い物ツアー
- 2月 節分（豆まき）、おやつ作り、買い物ツアー
- 3月 花見（桜）、おやつ作り、買い物ツアー

3 稼働状況

(1) 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規者数		0	0	0	0	3	1
利用実人数		30	29	28	28	25	26
延べ利用回数		395	399	350	411	352	323
1日平均利用者数		15.2	15.3	14.6	15.2	13.0	13.5
稼働率		60.8%	61.4%	58.3%	60.9%	52.1%	53.8%
月別介護度別利用延べ回数	要支援1	1	1	3	3	3	3
	要支援2	3	3	2	1	1	1
	要介護1	50	49	45	44	43	36
	要介護2	54	52	40	45	43	41
	要介護3	143	144	145	174	169	150
	要介護4	95	98	76	80	51	55
	要介護5	26	26	24	27	27	22
加算算定状況/回数	入浴介助	235	214	205	225	203	180
	送迎減算	362	363	325	363	327	298
	運動器機能向上	1	1	2	2	2	2
	個別機能訓練Ⅱ	25	32	22	32	27	24

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
新規者数	2	1	0	0	0	0	7	
利用実人数	28	29	29	29	29	29	339	
延べ利用回数	361	368	368	372	330	363	4,392	
1日平均利用者数	14.4	15.3	14.7	14.3	13.8	14.0	14.4	
稼働率	57.8%	61.3%	58.9%	57.2%	55.0%	55.8%	57.8%	
月別介護度別利用述べ回数	要支援1	2	2	2	2	2	26	
	要支援2	1	1	1	1	1	17	
	要介護1	37	50	54	54	49	52	560
	要介護2	70	74	77	87	68	88	739
	要介護3	150	148	140	128	111	109	1,711
	要介護4	57	53	54	52	52	57	755
	要介護5	25	24	25	36	35	39	336
加算算定状況\回数	入浴介助	196	198	200	197	200	212	2,465
	送迎減算	331	343	341	351	309	337	4,050
	運動器機能向上	1	1	1	1	1	1	16
	個別機能訓練Ⅱ	27	24	27	31	27	26	324

(2) 請求状況

	4月	5月	6月	7月
保険請求額	2,566,803	2,609,448	2,374,699	2,666,902

8月	9月	10月	11月	12月
2,389,237	2,182,496	2,410,526	2,341,828	2,330,351

1月	2月	3月	計
2,394,391	2,215,220	2,433,750	28,915,651

事業状況報告書

地域密着型特養 四季咲きの杜

1 年度総括

各フロアともに事業計画に基づいて処遇の運営がされました。

利用者、ご家族の意向、要望にできる限り応えていく、そのために職員一人一人がコミュニケーションを大切に意識することができてきたと思います。

しかし、地域密着型高齢者福祉施設としての役割についての取り組みという点においてはまだまだ具体的に活動ができていない面があります。その点を今後の課題として職員一人一人が考え、施設として形を作っていくようユニット会議、リーダー会議、研修会等で話し合うようにしていきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

・全ユニット共通事項

① ケアカンファレンスと24hシートについて

ケアカンファレンスについて、開催すべてに本人（看取りカンファ除く）ご家族の参加がありました。ご家族、本人の意向をケアプランに反映することが概ねできています。

24hシートについて、1Fはケアへの活用の継続、2Fについても個別ケアへの活用を始めることができました。

② マナー向上

接遇マナーの向上については開設来継続して取り組んできました。

利用者、ご家族等に対する言葉遣い、応対について指摘を受けることがなくなりました。今後も、気持ちのいい接遇を継続的に行うよう、ユニット会議、職員面談等でマナーに関しての意識付けを行っていきます。

③ 地域交流

- ・四季咲き便りの4回/年発行の実施
- ・運営推進会会議の2ヶ月毎の実施
- ・流しソーメン、クリスマス会等の行事開催とご家族の参加
- ・ボランティアレクの受入れ、交流
- ・社協を通じて介護ボランティアの受入れ
- ・買い物送迎事業

④ 看取りケア

4件の看取りケアを行いました。看取りについての研修会、カンファレンス等を通じて、看取りに対するケアのあり方や職員の不安、疑問等に応えるようにしています。

また、ご家族等の意向確認について、施設での看取りについて説明の上丁寧に行うようにしています。

1F (A・Bユニット)

①利用者の生活を考える

個々の希望を聞き買い物や外出に行くことが出来ました。食事やおやつの時に声掛けをこまめに行い、コミュニケーションを多く取ることが出来ました。日中は外気浴をしたりカラオケを楽しんだり生活にメリハリが出来ました。

②利用者の出来ることを大切にす

日常生活の中で出来ることはやって頂くように心がけました。体操などを通じ、体を動かす機会を多く作りました。

③接遇・マナーについて

尊敬の思いを忘れず、言葉使いに気を付けて接することが出来ました。面会時にご家族に日ごろの様子を報告し安心して頂けるようにしました。

④24hシートの継続的な見直し

利用者の様子も落ち着いていて、大幅に変更することは少なかったが、出来ることが増えた際は職員同士の情報共有を行い、見直しを行うことが出来ました。

2F (C・Dユニット)

①24hシートの実用的な活用

24hシート一覧表等はあるが確認することもあるが、新入職者以外は確認する回数が少なく、実用的な活用という面ではやや課題が残っているが継続的に行うことで実用性が高くなると思います。

②日中業務の見直し

職員の業務を分担しはっきりと決まっていなかった業務を決めたことにより日中利用者に関わる時間や外出の機会が増えた。しかし今後も見直しが必要と思われるので継続して行いたい。

③マナー・接遇の徹底

職員同士を含め呼び方に礼儀を欠いたようなことが見受けられた。利用者様・家族様に対して態度を含め不快な思いをさせないように今後も状況に応じて個別の指導等行っていきたい。

(2) 研修等事業

①法人及び事業所内研修

- ・ 4月 接遇マナー等について
事故発生防止 (AED、吸引器使用方法等)
- ・ 5月 身体拘束適正化・高齢者虐待防止
- ・ 6月 看取り介護・感染症予防・食中毒予防
- ・ 10月 介護保険改正・感染症予防・食中毒予防

- ・ 1 2 月 褥瘡予防
- ・ 2 月 事故発生防止

② 施設外研修

- (ア) ユニットリーダー研修
- (イ) 介護職員実務者研修
- (ウ) 介護職員初任者研修

(3) 行事事業

- ・ 1 月 新年会
- ・ 2 月 節分祭
- ・ 3 月 ひな祭り
- ・ 4 月 お花見
- ・ 5 月 外出レク
- ・ 6 月 ランチバイキング
- ・ 7 月 流しソーメンレク
- ・ 8 月 夏祭り
- ・ 9 月 敬老会
- ・ 10 月 ハロウィンパーティー
- ・ 11 月 カフェ外出
- ・ 12 月 クリスマス会
- ・ 各月 誕生日会
- ・ 隔月 ボランティア（ひなたぼっこ・大正琴）

3 稼働状況

年間稼働率

		四季咲きの杜稼働状況													
R元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働状況	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
	月末実人員	28	28	29	29	27	27	29	27	29	28	29	29	344	
	延人数	805	867	819	850	868	827	858	797	861	874	817	899	10142	
	入所利用率	92.5%	96.4%	94.1%	94.5%	96.6%	95.1%	95.4%	91.6%	95.8%	97.2%	97.1%	100.0%	95.6%	
	新規入所者数	0	1	0	1	0	0	2	0	2	1	1	0	8	
	在宅		1		1			1		1	1			5	
	病院							1						1	
	他施設									1		1		2	
	その他													0	
	介護度別入所者	要介護1													0
		要介護2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18
		要介護3	6	6	6	6	6	6	6	5	7	8	10	10	82
		要介護4	10	9	10	10	10	10	12	12	11	9	8	8	119
		要介護5	10	11	11	12	10	11	10	10	10	9	10	10	124
	平均介護度	4.0	4.0	4.0	4.2	4.1	4.3	4.1	4.3	4.0	3.8	3.9	3.9	4.0	
	待機者数	13	13	14	16	18	18	17	16	14	13	15	14		
	退所者数	1	0	1	0	0	1	1	2	0	1	1	0	8	
	施設逝去等	1		1				1	1	1				4	
	病院入院等						1		1		1	1		4	
	他施設転居等													0	
	その他													0	

令和元年度の入所稼働率は表記の通りです。年間を通しての稼働率が 95.6%と計画目標値の 96%に若干届きませんでした。原因としては第一に入院者の増加にあります。数人の方が 1~2 か月と長期に入院を必要としたケース、開所当初からの入所者が徐々にレベル

低下し、誤嚥性肺炎や持病の悪化等により入院したケース、新規に入所された方の中で、病院から入所された方の病気の再発によるケースなどがありました。また、転倒等による骨折入院者が1名発生し、長期入院するということがありました。

これらのことについての対策として、ご家族に病変時の対応希望や看取りについての説明とご家族の意向確認を行い、看取り希望の入所者には入院をせず嘱託医師による指示により施設でできる限りのことを行い最後まで過ごしていただく、新規入所者については、実態調査の際に病状等について詳細に確認をするなど病状が安定しているかを慎重に判断するなどしていきたいと思えます。

また、転倒等による骨折事故については事故防止対策委員会、研修会を活用し同様の事故をできるだけ未然に防ぐよう対策を行い、職員一人ひとりの意識を高めるよう取り組んでいきます。

事業状況報告書

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
蛍ケアセンター

I 年度総括

定期巡回訪問介護・看護蛍ケアセンターが開設し4年が経過されました。

定期巡回という新しいスタイルの事業体が本庄市内、その他の市町村の居宅・介護・医療機関等に、ほぼ理解してもらっているのではないかと思います。

毎月数件サービスの問い合わせ相談あり、月利用者人数も23名下回る事はありませんでした。

医療機関からは癌末や、在宅酸素等の医療ニーズが高い方でした。また利用を中止された方は病院に再入院の方が多く、特養等施設に入所されるケースも少なく、定期的に短期入所される方はいませんでした。

II 年間実施事業

1 事業計画取り組み事項

(1) 蛍ケアセンター利用の居宅介護支援事業所

毎月の実績・異常時にはその都度報告・モニタリング持参時に近況報告を行いました。

(2) 蛍ケアセンター利用していない居宅介護支援事業所

蛍ケアセンターの事業内容を周知してもらう為かわら版を持参し訪問。

(3) 医療機関へのアプローチ

①医療機関の地域連携室へ、退院後の在宅復帰の受け皿として周知してもらえよう、事例等にて情報共有を行いました。

②6カ月毎の、蛍ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為3月は会議を自粛し書類を郵送)

(4) 保険者・地域包括支援センター・保健所等

①上記主催の研修等への積極的参加

②地域ケア会議等への事例提示、困難事例の受け入れを行いました。

③6カ月毎の、蛍ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為3月は介護を自粛し書類を郵送)

(5) 自治会・民生委員等

①6カ月毎の、蛍ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知、連携を図りました。(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為3月は会議を自粛し書類を郵送)

②自治会回覧板にかわら版を回覧して頂き、事業所の周知を図りました。

2 研修等事業

(1) 施設内研修

4月 接遇・マナー研修

6月 医療関係・接遇・マナー（蛍事業所内）

10月 アルツハイマー型認知症 介護職員等特定処遇改善加算

11月 感染症・個人情報（蛍事業所内）

(2) 施設外研修

3月11日 本庄市地域密着型サービス集団指導（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為会議は自粛され、集団指導資料はメールで添付）

III 令和元年度稼働状況

令和元年度 蛍ケアセンター稼働状況														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
稼働状況	運営日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
	新規サービス利用者数	1	1	0	2	2	1	0	3	2	0	3	3	18
	サービス終了者	2	0	1	1	1	2	2	1	1	1	2	2	16
	要介護1 Ⅰ	10	10	9	9	8	7	7	7	8	8	10	12	105
	要介護1 Ⅱ	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	41
	要介護2 Ⅰ	2	2	1	1	1	2	2	4	4	3	4	3	29
	要介護2 Ⅱ	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	1	1	24
	要介護3 Ⅰ	1	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	16
	要介護3 Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護4 Ⅰ	3	3	3	4	3	3	3	2	2	1	1	1	29
	要介護4 Ⅱ	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	要介護5 Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	8
	要介護5 Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平均介護度	2.12	2.16	2.16	2.16	2.16	2.2	2.17	2.2	2.15	2.2	2.15	2.07	2.16
	定期巡回Ⅰ 合計人数	16	17	15	15	14	14	13	15	16	15	18	19	187
	定期巡回Ⅱ 合計人数	8	8	9	10	11	11	10	10	10	10	8	8	113
総登録人数	24	25	24	25	25	25	23	25	26	25	26	27	300	

事業状況報告書

居宅介護支援事業所 彩

1 年度総括

2019年4月より新体制として居宅支援事業を行わせていただいております。

まず、令和元年度の事業所目標の一つとして掲げさせていただいた、

「利用者確保」という点においては、令和元年（平成31年）4月の総利用者数16名からスタートし、年度末となる3月には、34名の利用者を担当させていただくこととなりました。内訳として在宅利用者25名（在宅利用者のうち22名が本庄市内在住者）、施設利用者9名となり、利用者の確保という点においては市内在住者の割合も併行して増加してきたことで、目標を達成することが出来ました。

もう一つの事業計画でもある、居宅介護支援事業所基本コンセプトの実施という点については、「いつまでも住み慣れた地域と共に年を重ねて暮らせるよう支援していきます」まだまだ地域におけるインフォーマルサービスの情報の知識が不足し、それらのサービスや介護保険サービスを上手に組み合わせた支援方法の展開などを行っていく力が自身の中で足りておらず、目標を達成することが出来た。という状況には至っておりません。

担当利用者に関しても常に変動を伴うものであり、地域とのつながりを強化するだけでは選ばれる事業所となることは不可能であり、介護支援専門員としての知識や展開力をさらに身に付けていかなくてはいけない、と感じております。

しかし、明確にそのような課題がみえているということは、自身を向上させることが出来るチャンスでもある、と考えているため、昨年度より行わせていただいている彩の周知徹底のための地域とのコミュニティの強化とともに、介護支援専門員としての知識・展開力を向上させ、地域で暮らす利用者のその人らしい生活の支えとなり、選ばれる事業所となれるよう、努めて参りたいです。

2 年間実施事業

（1）事業計画取り組み事項

（ア）地域に根差した居宅介護支援事業所となるよう、旧本庄市を中心に利用者の受け入れを図ります。

・各地域包括支援センターや医療機関との連携を強化することで、市内在住の利用者の依頼を受けることが出来ました。

（イ）旧本庄市からの要支援者の依頼をスムーズに受け入れていけるよう、他市町村からの要支援者の受け入れを適宜検討させていただきます。

・市内在住の要支援者の受け入れを行うことで、各地域包括とのつながりを強化することができました。市外の要支援利用者の担当依頼に関しては、適宜検討させていただきます。

- (ウ) 在宅における利用者支援（家族支援も含む）を優先させていただくため、サービス付き高齢者向け住宅等に入居されている方の受け入れ依頼に関しては、適宜検討させていただきます。
- ・令和元年度は、新規としてサービス付き高齢者向け住宅等に入居される利用者の担当を行わせていただくことはありませんでした。今後も、地域における介護支援事業を展開していけるよう、新規受け入れについては適宜検討させていただきます。

(2) 研修等事業

①施設内研修

- 4月 接遇・マナー研修
- 6月 高齢者の病気の特徴（熱中症など）介護職の心得
- 11月 感染症に関する研修

②施設外研修

- 4月 平成31年度定期総会（本庄早稲田リサーチパーク）
本庄市児玉郡域入退院調整ルール説明会（ 〃 ）
- 5月 地域包括・ケアマネのための成年後見なんでも実務相談
（本庄早稲田リサーチパーク）
- 8月～10月 介護支援専門員更新研修Ⅰ（熊谷市勤労会館）
- 11月 認定調査員研修会（本庄早稲田リサーチパーク）
- 1月 アドバンス・ケア・プランニングとは（上里町男女共同参画推進センター）
難病の方と家族のための防災講座（ 〃 ）

※3月にも施設外研修への参加を予定しておりましたが、コロナウイルス感染予防のため、研修の開催が中止となっております。

③地域ケア会議

- 6月 本庄東地域包括支援センター（安誠園）

3 稼働状況

令和元年度 居宅介護支援事業所「彩」稼働状況

稼働状況	介護度別	(H31)4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	0	0	0	1	1	2	1	3	3	3	4	4	4	22
要支援 2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	3	18
要介護 1	3	4	4	5	5	7	6	6	6	7	6	8	8	67
要介護 2	6	6	5	5	5	8	7	9	8	8	8	8	8	83
要介護 3	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	34
要介護 4	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	12
要介護 5	2	2	4	5	5	5	5	2	5	6	6	6	6	53
平均介護度	2.38	2.29	2.59	2.52	2.52	2.26	2.52	2.29	2.29	2.34	2.30	2.22	2.33	2.33
新規利用者数	1	2	1	2	4	2	1	3	3	2	2	2	2	25
利用終了者数	9	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	13
平成30年度総利用者数	32	32	32	33	34	32	36	40	41	43	42	43	43	440
令和元年度総利用者数	16	17	17	20	20	26	24	25	28	30	32	34	34	289